



3年生に感謝！ ……心に残る卒業式にしよう…

先週は公立高校の後期選抜が行われ、3名の生徒が受検しました。そして今週金曜日は卒業式、早いものです。いつも笑顔で登校してくる3年生の姿が見られなくなるかと思うと寂しさがこみあげてきます。本年度の卒業生は6名。少ないながらも互いの個性を大切に助け合いながら落ち着いた学校生活を送ってくれました。運動会では全員が団長、副団長となって後輩たちを引っ張ってくれました。文化祭では学級のまとまりを劇で表現してくれました。こうした学校行事を盛り上げてくれただけでなく、地域イベントやいちごの苗植えも生徒会が中心となって手伝い、その功績は市の善行表彰入賞となりました。3年生の皆さん、本当にありがとう。3月3日、心に残る卒業式を創り上げていきましょう。



私の「志」を発表 —2年生立志式—

2月10日の授業参観で、2年生は「立式式」を行いました。古来日本では、数え年15歳(満14歳)で元服を行い大人の仲間入りをしていました。これにない、多くの学校で14歳となる中学2年生を対象に立志式を実施しています。この日音楽室で保護者や学年の先生が見守る中、2年生11名が自分の「志」を漢字で表現し発表してくれました。将来就きたい職業や親や家族への感謝の言葉、これから努力することなど発表してくれました。自分が決意した「志」をこれからも心にとめて、夢の実現に向かって更に努力を重ねてほしいと思います。



食育講話を行いました

2月7日に南部給食センターから木下幸恵栄養教諭をお迎えし、食育講話を行いました。今の体に必要なものや栄養と睡眠との関係など分かりやすくお話ししていただきました。講話後3年生の岩崎光星さんは「9年間の給食が終わってしまうと悲しいしさみしい。栄養のバランスのとれた給食があったからこそ健康でいられたと思います。9年間のおいしい給食をありがとうございました。」と感想をまとめていました。



新入生説明会を実施

2月17日に新入生説明会を行いました。入学予定児童と保護者に来てもらい、中学校の教育課程や学習と生活、準備物等について説明を行いました。生徒たちも生徒会活動や部活動について紹介し、その後児童たちには国語の授業を体験してもらいました。今後、子供たちが安心して入学できるよう準備を進めて参ります。



3年生を送る会

2月28日に「3年生を送る会」を実施しました。内容は一チーム3~4人で競う百人一首大会です。3年生2チームと1、2年生合同の計8チームのトーナメント戦で勝負を決めました。結果は、見事3年生チーム(浅川、岩崎、緒方)が優勝、準優勝も3年生チームとなり、有終の美を飾りました。

